

「タイ国バンコク 230kV地中送電線支援プロジェクト」の業務受託について

2025年11月11日
関西電力送配電株式会社
中国電力株式会社
株式会社ニュージェック

関西電力送配電株式会社（以下、関西送配電）、中国電力株式会社（以下、中国電力）および株式会社ニュージェック（以下、ニュージェック）は、独立行政法人国際協力機構（JICA）から、「タイ国バンコク 230kV地中送電線支援プロジェクト」にかかるコンサルティングサービス業務を受託し、本日、契約を締結しました。

タイ国内の経済成長を背景に、同国最大電力は堅調に増加してきました。こうした状況の中、タイ政府は、バンコク中心部への電力供給信頼度の向上を目的に、超高压地中送電ケーブルとしてOFケーブル※1の敷設を進めてきました。

近年、超高压送電ケーブルはCVケーブル※2の採用に移行しており、OFケーブル市場は縮小傾向にあります。世界的に電力ケーブルメーカーが同市場から撤退を進めている中、メーカー委託による設備補修体制の維持が困難になることが見込まれており、タイ首都圏配電公社（以下、MEA）は、自社によるメンテナンス・補修の継続に必要な関連技術やノウハウの取得、能力強化が急務となっています。

本プロジェクトにおいて、関西送配電、中国電力およびニュージェックは、MEAを対象に、OFケーブルの維持管理技術ならびに地中送電ケーブル全般の長期的管理・計画に関する技術の支援を行います。

関西送配電、中国電力およびニュージェックは、それぞれの技術力と知見を活かし、タイ国の電力の安定供給に貢献してまいります。

※1 絶縁体に油浸絶縁紙を用いた構造のケーブル

※2 絶縁体に架橋ポリエチレンを用いた構造のケーブル

以上

別紙：「タイ国バンコク 230kV地中送電線支援プロジェクト」の概要

「タイ国バンコク 230kV地中送電線支援プロジェクト」の概要

【業務の概要】

体制：関西電力送配電、中国電力、ニュージェックによる共同企業体

対象地域：タイ国 バンコク

対象機関：タイ首都圏配電公社（MEA）

期間：2025年11月～2027年10月（約24ヶ月）

業務内容：(1) OFケーブルの補修体制整備支援

(2) 最新の設備診断技術支援

(3) トンネル補修時のケーブル防護・移設に関する技術支援

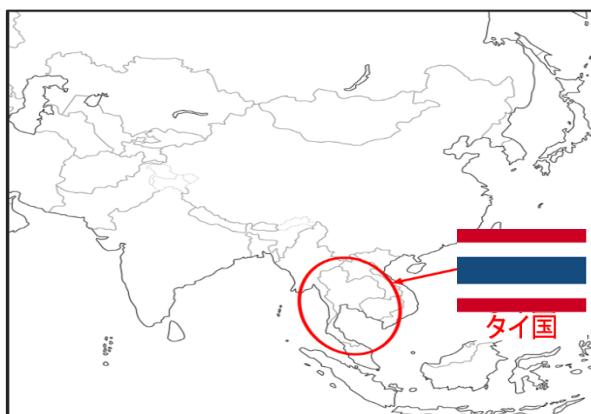
(4) 地中送電ケーブルの長期的管理・計画支援

役割：[関西電力送配電] 業務主任者・電力開発計画・研修企画
副業務主任者・ケーブル維持管理技術・能力開発

[中国電力] 設備診断技術・ケーブル防護・移転技術

[ニュージェック] 設備維持管理計画

位置関係：



周辺国概要図（左）とタイ国（右）

【関係各社の概要】

◇関西電力送配電株式会社

代表者：代表取締役社長 白銀 隆之

設立：2019年

所在地：大阪市北区中之島3-6-16

事業内容：一般送配電事業 等

◇中国電力株式会社

代表者：代表取締役社長執行役員 中川 賢剛

設立：1951年

所在地：広島市中区小町4-33

事業内容：電気事業、総合エネルギー供給事業 等

◇株式会社ニュージェック

代表者：代表取締役社長 山林 佳弘

設立：1963年

所在地：大阪市北区本庄東2-3-20

事業内容（海外）：土木事業、電力事業における調査、設計、工事監理 等